

プレスリリース

プレスリリース

- [▶ 2013年度](#)
- [▶ 2012年度](#)
- [▶ 2011年度](#)
- [▶ 2010年度](#)
- [▶ 2009年度](#)
- [▶ 2008年度](#)
- [▶ 2007年度](#)
- [▶ 2006年度](#)
- [▶ 2005年度](#)
- [▶ 2004年度](#)

「ISO 27001」及び「JIS Q 27001」の認証を同時取得

2006年11月14日
船井電機株式会社

2006年11月2日、船井電機株式会社(本社:大阪府大東市中垣内 代表執行役社長: 船井哲良)は、**情報システム部門を対象に**情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格である「ISO/IEC 27001:2005」、および国内規格である「JIS Q 27001:2006」の認証を同時取得致しました。

当社は、商取引における情報システムへの依存度が高まる状況を鑑みて、情報セキュリティの確保が、消費者様をはじめ、取引先様や株主の皆様への責務であると判断し、2005年11月に「BS7799」および「ISMS Ver.2.0」の認証の同時取得をしましたが、この度、それら従来の認証規準から、首記の新規準への移行を果たしたものであります。

当社は、皆様よりの信頼をさらに高められますよう、今後も継続して情報セキュリティマネジメントシステムのレベルアップに取り組んで参る所存です。

◇認証取得の背景

ビジネス分野における情報化の進展に伴い効率化が一層実現されてきた反面、情報セキュリティインシデント発生時の被害・損害は飛躍的に拡大し、もはやインシデントが発生してから事後的対応をとるばかりでは、事業の継続、収益の維持に重大な影響を及ぼす事態となりました。そこで、経営課題として、情報セキュリティマネジメントシステムの改善を進め、予測されるリスクを最小化することが求められるようになりました。

◇BS7799とは

1995年に英国で制定発行された情報セキュリティに関する英国規格で、情報セキュリティの技術対策だけでなく、人及び組織の管理も含めたマネジメントに関する実践のための規範をまとめたものです。同規格は、2005年10月より「ISO/IEC 27001:2005」へ移行しました。

◇ISMSとは

情報セキュリティ対策に関する国内の第三者適合性評価制度です。日本国内の情報セキュリティ向上を目的に、財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)により2002年より正式運用が開始されました。同規格は、2006年5月より「JIS Q 27001:2006」へ移行しました。

◇認証取得概要

対象組織	船井電機株式会社
対象者数	15名

登録範囲	情報システム部門の主管する社内情報システムの開発、維持、運用
認証基準	ISO/IEC 27001:2005 (認証登録番号 IS 97842) JIS Q 27001:2006
登録日	初回認証2005年11月15日、最新発行2006年11月2日
審査登録機関	ビーエスアイジャパン株式会社
認定機関	英国認定協会(UKAS) (財)日本情報処理開発協会(JIPDEC)
認定マーク	 IS 97842/ISO(JIS Q)27001
認証登録証	

以上

[ページの先頭へ](#)